

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課	担当課長名	小林 勝明
(※)第1期実施計画の事業名	バス利用促進総合対策事業	財務会計上の事業名	バス利用促進対策事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	3031 3	財務会計上の短縮番号	4745
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち	
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり	
	項目	項目1交通体系の整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	バス利用による高齢者・障がい者の社会参加の促進及び、環境負荷の低減を図る
事業の対象(誰を、何を)	バス事業者(阪急バス)
事業の手段・方法(どのように)	市内運行バス路線について、低公害ノンステップバスの導入に対し補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市ノンステップバス導入促進補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		0	624	323	692	51.8%
主な 内 訳	補助金	0	624	323	692	51.8%
		0	0	0	0	-
		0	0	0	0	-
		0	0	0	0	-
人件費(人・千円)		0.06 468	0.04 270	0.08 582	0.17 1,292	200.0%
内 訳	正職員	0.06 468	0.03 234	0.07 546	0.17 1,292	233.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0.01 36	0.01 36	0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	-
支出合計 A		468	894	905	1,984	101.2%
財 源	国・府支出金			0		-
	地方債			0		-
	その他財源			0		-
	うち受益者負担 B			0		-
	一般財源 C	468	894	905	1,984	101.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業であり、アウトソーシングの対象となる業務が無いため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助車両	台	0	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内ノンステップバス率	%	53	57	63	65	63
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		市内ノンステップバス率を上昇させた。						
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	バス事業者への導入補助により、成果指標である市内ノンステップバス率が順調に推移しているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	補助要綱の改定
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	バリアフリー化を推進し、公共交通の利用促進を図るため、引き続き補助を行う。
現在抱える課題とその対策	課 題: 特になし 対 策:
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	本市のノンステップバス率は近隣市と比較しても高く、交通だけでなく福祉、環境施策としても有効であるため。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第1期実施計画の事業名	市営駐車場管理事業		財務会計上の事業名	市営駐車場管理事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	3031	4	財務会計上の短縮番号	5325
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり		
	項目	項目1交通体系の整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	違法駐車を防止し、道路交通の円滑化に資する
事業の対象(誰を、何を)	阪急池田駅の利用者、及び池田駅周辺の商業施設利用者等
事業の手段・方法(どのように)	市営駐車場での車両の一時預かり・定期利用(月極め)・夜間利用
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和60年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立駐車場条例

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25					
事業費(千円)	29,466	26,857	22,237	22,492	82.8%					
主な内訳	管理委託料	18,480	17,200	12,700	12,438	73.8%				
	負担金	7,648	7,648	7,648	7,648	100.0%				
	機器借上料	1,422	0	0	0	-				
人件費(人・千円)	0.08	582	0.14	1,050	0.16	1,206	0.30	1,945	114.3%	
内訳	正職員	0.07	546	0.13	1,014	0.15	1,170	0.24	1,824	115.4%
	再任用短時間勤務職員	0.01	36	0.01	36	0.01	36	0.01	36	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
アルバイト		0		0	0.05	85			-	
支出合計 A	30,048	27,907	23,443	24,437	84.0%					
財源	国・府支出金			0		-				
	地方債			0		-				
	その他財源	12,969	12,819	12,146	13,560	94.7%				
	うち受益者負担 B	12,969	12,819	12,146	13,560	94.7%				
	一般財源 C	17,079	15,088	11,297	10,877	74.9%				
一般財源比率 C÷A	56.8%	54.1%	48.2%	44.5%	89.1%					
受益者負担率 B÷A	43.2%	45.9%	51.8%	55.5%	112.8%					
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済 平成22年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	料金体系の改正									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	駐車料金の徴収、車両の出入統制、施設維持管理
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	小規模修繕の発注等の事務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	事務の簡略化は可能だが、規模等の問題から委託の費用対効果は薄いと考える
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用台数	台	28,778	28,184	26,360	28,000	28,000
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収支比率	%	44	48	55	60	60
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	駅周辺違法駐車啓発台数	台	97	118	115	110	110
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用台数の落ち込みにより、収支比率の改善が想定以下だったため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	収支比率の改善のため、利用促進が必要である						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	料金体系の改正
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	駅及び周辺施設利用者の自動車の受け皿として必要であり、同内容を継続して実施する
現在抱える課題とその対策	課題: 利用台数の減少 対策: 場内照明のLED化、案内看板の更新等を行い、利用促進を図る
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	市立駐車場は違法駐車等防止事業とも連携しており、周辺交通環境の悪化を防ぐ意味でも事業を継続していく必要がある。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第1期実施計画の事業名	違法駐車等防止事業		財務会計上の事業名	-
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	3031	5	財務会計上の短縮番号	-
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり		
	項目	項目1交通体系の整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	交通事故の誘発を防止し、交通の円滑化を図る
事業の対象(誰を、何を)	池田・石橋駅周辺の違法駐車車両及び迷惑駐車車両
事業の手段・方法(どのように)	駐車場の案内、広報車やビラ貼付による誘導及び指導啓発、警察署への取締り要請
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市違法駐車等の防止に関する条例

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		0	0	0	0	-
主な 内 訳		0	0	0	0	-
		0	0	0	0	-
		0	0	0	0	-
		0	0	0	0	-
人件費(人・千円)		0.08 288	0.15 582	0.17 616	0.17 614	113.3%
内 訳	正職員	0	0.01 78	0.01 78	0.01 76	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.08 288	0.14 504	0.14 504	0.14 504	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0.02 34	0.02 34	-
支 出 合 計 A		288	582	616	614	105.8%
財 源	国・府支出金			0		-
	地方債			0		-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	288	582	616	614	105.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	迷惑駐車等の防止啓発活動(委託料は放置自転車対策事業で計上)
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	違法駐車重点区域での防止啓発活動
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	事務の簡略化は可能だが、規模等の問題から委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田駅周辺瞬間路上駐車	台	3.8	4.9	4.8	4.0	2.0
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	石橋駅周辺瞬間路上駐車	台	6.4	3.7	2.9	2.5	9.7
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		池田駅については瞬間路上駐車台数が減少していないため。							
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		啓発活動のみによる違法駐車台数の削減には限界があり、実際に取締りを行う警察との連携が必要。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	継続的な指導啓発活動が必要であるため、現状の事業を維持する。
現在抱える課題とその対策	課 題 池田駅周辺利用者の送迎等の短時間駐車への対応 対 策 警察への巡回強化を要請
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	違法駐車は渋滞の発生以外にも、緊急車両の通行阻害等の悪影響を及ぼす原因であり、引き続き啓発活動を行う必要がある。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明	
(※)第1期実施計画の事業名	池田・石橋駅周辺放置自転車等対策事業		財務会計上の事業名	放置自転車等対策事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	3031	6	財務会計上の短縮番号	4780	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	交通事故誘発防止、交通の円滑化を図り歩行者空間を保持する
事業の対象(誰を、何を)	池田・石橋駅周辺の自転車等(自転車・原動機付自転車)利用者
事業の手段・方法(どのように)	放置防止指導啓発、放置自転車の移動保管及び返還
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律、池田市自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車秩序の確立に関する条例

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		26,832		28,354		29,647		30,248		104.6%
主な内訳	シルバー活用委託料	20,997		22,598		23,462		23,854		103.8%
	自転車整理委託料	4,312		4,410		4,572		4,666		103.7%
	自転車撤去委託料	630		614		632		683		102.9%
人件費(人・千円)		3.03	11,034	1.75	4,640	1.76	4,802	1.73	4,562	100.6%
内訳	正職員	0.03	234	0.03	234	0.06	468	0.03	228	200.0%
	再任用短時間勤務職員	3.00	10,800	0.78	2,808	0.76	2,736	0.76	2,736	97.4%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
アルバイト			0	0.94	1,598	0.94	1,598	0.94	1,598	100.0%
支出合計 A		37,866		32,994		34,449		34,810		104.4%
財源	国・府支出金					0				-
	地方債					0				-
	その他財源	3,416		3,313		4,084		4,070		123.3%
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		34,450		29,681		30,365		30,740		102.3%
一般財源比率 C÷A		91.0%		90.0%		88.1%		88.3%		98.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	放置防止啓発、放置自転車の移動保管及び返還手続
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		移動保管自転車	台	2,325	2,231	2,477	2,500	2,200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		瞬間路上放置台数	台	280	300	270	250	250
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		移動保管台数の増加は、場所を限定した重点的な取締りを行った結果と考えられるため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	継続的な放置防止啓発活動及び移動保管により、放置自転車台数の削減に取り組んでいるため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平日の放置自転車移動保管業務を委託
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	継続的な指導啓発活動が必要であるため、現状の事業を維持する。
現在抱える課題とその対策	課 題: 店舗等施設利用者の瞬間的な自転車放置 対 策: 施設の管理者への放置自転車対策を要請
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	自転車の放置が行われない環境が理想であるが、そのためにも地道な啓発活動及び移動保管を継続していく必要がある。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第1期実施計画の事業名	交通安全協会補助事業		財務会計上の事業名	交通安全協会補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	3033	1	財務会計上の短縮番号	4748
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり		
	項目	項目3交通安全の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	交通事故の抑制、交通安全意識の高揚を図り、市内全域の交通安全事業を推進する
事業の対象(誰を、何を)	池田交通安全協会
事業の手段・方法(どのように)	交通安全対策事業への補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	交通安全対策基本法第4条、池田市交通安全推進団体補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25				
事業費(千円)		100	100	100	100	100.0%				
主な内訳	補助金	100	100	100	100	100.0%				
						-				
						-				
人件費(人・千円)		0.04	270	0.02	156	0.06	468	0.06	456	300.0%
内訳	正職員	0.03	234	0.02	156	0.06	468	0.06	456	300.0%
	再任用短時間勤務職員	0.01	36	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		370	256	568	556	221.9%				
財源	国・府支出金			0		-				
	地方債			0		-				
	その他財源					-				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	370	256	568	556	221.9%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担がないため。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業であり、アウトソーシングの対象となる業務がないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交通安全教室	回	103	80	104	100	100
☆		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故発生	件	545	540	461	500	500
☆		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故死者	人	1	3	1	0	0
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		交通事故発生件数は500件以下となったが、交通事故での死者が発生したため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	交通安全教育や街頭啓発活動の実施により、市全体の交通安全啓発に寄与しているため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	補助金額の引き下げ
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	交通事故件数、死者数の減少を目指し、引き続き市内全体の交通安全啓発を推進する必要があるため。
現在抱える課題とその対策	課 題 補助金額の根拠 対 策 近隣自治体の状況を考慮し判断する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	市、警察、交通安全協会が一体となって交通安全啓発活動を実施する必要があるが、事業実施による効果検証が困難である。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 交通・総務課		担当課長名	小林 勝明
(※)第1期実施計画の事業名	交通安全啓発事業		財務会計上の事業名	交通安全啓発事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	3033	2	財務会計上の短縮番号	4747
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり		
	項目	項目3交通安全の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	交通安全意識の高揚を図り、交通事故件数を減少させる
事業の対象(誰を、何を)	市民(保育園児・幼稚園児・小学校児童・高齢者・運転免許証所持者等)
事業の手段・方法(どのように)	全国交通安全運動、運転者講習会や街頭での啓発キャンペーン、交通安全教室の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	交通安全対策基本法第4条、池田市交通安全教育指導員制度実施要領

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25				
事業費(千円)		4,886	5,037	5,299	5,304	105.2%				
主な内訳	交通安全教育委託料	3,308	3,308	3,402	3,402	102.8%				
	消耗品費	1,170	1,317	1,265	1,434	96.1%				
人件費(人・千円)		1.52	6,014	1.00	3,498	1.49	7,320	1.17	4,765	149.0%
内訳	正職員	0.31	2,418	0.03	234	0.52	4,056	0.20	1,520	1733.3%
	再任用短時間勤務職員	0.81	2,916	0.85	3,060	0.85	3,060	0.84	3,024	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.40	680	0.12	204	0.12	204	0.13	221	100.0%
支出合計 A		10,900	8,535	12,619	10,069	147.9%				
財源	国・府支出金					-				
	地方債					-				
	その他財源		989	1,073	1,184	108.5%				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	10,900	7,546	11,546	8,885	153.0%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	88.4%	91.5%	88.2%	103.5%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担がないため									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	交通安全教育業務
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	交通安全啓発活動については市、警察、交通安全協会の連携が必要であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		交通安全教室	回	103	80	104	100	100
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		交通事故発生	件	545	540	461	500	500
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		交通事故死者	人	1	3	1	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		交通事故発生件数は500件以下となったが、交通事故での死者が発生したため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	交通事故発生件数は減少傾向にあり、事業により一定の成果を得られている。効率性については、啓発活動の一環である幼児用自転車ヘルメットの配布により、事業費が増加傾向にある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	交通安全教育業務委託料の引き下げ
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	交通事故件数、死者数の減少を目指し、引き続き市内全体の交通安全啓発を推進する必要があるため。
現在抱える課題とその対策	課 題 高齢者・自転車関連の交通事故の増加といった、交通情勢の変化に対応していく必要がある。 対 策 交通事故の実態を把握し、現状に即した安全啓発活動を実施する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	交通安全教育だけでなく、幼児用自転車ヘルメットの配布等も実施しており、交通事故被害の直接的な軽減にもつながる事業であるため。